

環 境 方 針

基本的な考え方

大成ユーレックは、グループ理念に掲げる「人がいきいきとする環境を創造する」に基づき、自然との調和の中で、建設事業を中核とした企業活動を通じて良質な社会資本の形成に取り組んでいる。

環境課題を重要なサステナビリティ課題と捉え、事業活動が環境に及ぼす影響と環境から受ける影響を十分に認識し、「持続可能な環境配慮型社会の実現」を目指す。

そのために、環境関連法令を遵守し、グループ環境目標を達成することを責務とする。

また、気候変動をはじめとする環境関連の「リスクと機会」を的確に抽出し、環境関連技術・サービスの開発と普及を進め、事業を通じて脱炭素社会、循環型社会、自然共生社会の実現に貢献する。

TAISEI Green Target 2050

持続可能な環境配慮型社会の実現



脱炭素社会

カーボンニュートラルの実現・深化



循環型社会

サーキュラーエコノミーの実現・深化



自然共生社会

ネイチャーポジティブの実現・深化

「環境法令の遵守」「環境事故ゼロ」

環境デュー・ディリジェンスの継続的な実施

基本的な考え方に示す「持続可能な環境配慮型社会の実現」に向けて、「責任ある企業行動のためのOECDデュー・ディリジェンス・ガイダンス」などの国際基準に則り、環境デュー・ディリジェンスの仕組みを構築し、継続的に実施する。運用にあたり、適宜見直し・改善を図る。

事業活動が環境に及ぼす影響について、外部の専門機関等による知識を活用し、ステークホルダーとの対話・協議を適宜実施するよう努める。

2025年4月1日



大成ユーレック株式会社

For a Lively World

環境担当役員

重村 正典

2025年度 環境目標

TAISEI Green Target 2050	実施方策	管理指標	目標値
脱炭素社会 	CO ₂ 排出量の削減	CO ₂ 総排出量 (スコープ 1 + 2)	4,257 t-CO ₂ (※) 以下 (基準年2022年度比 ▲12.9%)
循環型社会 	建設廃棄物の 循環利用の促進	建設廃棄物 リサイクル率の向上 (3Rの推進)	98%以上 (※)
	PC工法の環境優位性 の周知と提案の促進	PC工法提案率 無足場化採用率	部門目標
	省資源の推進	ペーパーレス化の推進	
自然共生社会 	建設事業に伴う 負の影響の最小化	ネイチャーポジティブに貢献する 提案・工事の実施	

※各部署の部門目標値を作成

環境法令の遵守 ・ 環境事故ゼロ	全社で実施
 環境負荷低減活動の展開	全社で実施
環境デュー・ディリジェンスの継続的な実施	全社で実施

2025年 4 月 1 日


大成ユーレック株式会社
For a Lively World

環境担当役員 **重村 正典**